

2013年2月

大学における意思決定と運営に関する調査(教員編)

東京大学大学院 教育学研究科 大学経営・政策研究センター

- この調査は、大学の専任教員の方々に対して、大学における意思決定と運営についての実態やご意見をお伺いし、今後の大学経営について学術的に検討することを目的としています。
- いただいた回答はすべて統計的に処理され、あなた個人についての情報が他の目的で使われることは決してありません。本調査票は、**2月15日ごろまでに**、同封の返信用封筒(切手不要)にてご返信ください。(15日以降も受け付けております。)
- この調査は平成24年度『日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(A)』(大学における学術管理職と経営管理職の相互作用システムに関する国際比較研究)の一環で、東京大学教育学研究科大学経営・政策研究センター(<http://ump.p.u-tokyo.ac.jp/crump/>)が行うものです。実際の調査票の配布・回収の業務については、社団法人 輿論科学協会に委託しています。お問い合わせは下記までお願いします。

委託先：社団法人 輿論科学協会

フリーダイヤル **0120-***-*****

n = 1,689

1. 勤務先の大学について

問1 あなたの勤務先大学についてお答えください。(○は1つずつ)

① 設置形態	
22.6	国立
7.8	公立
69.7	私立

② 学部数	
11.6	1学部
13.8	2学部
73.4	3学部以上

③ 私立の方のみ、お答えください。	
30.2	理事長は創業者本人あるいは親族である
65.1	理事長は創業者本人あるいは親族ではない
3.6	わからない

問2 あなたの勤務先学部のおおよその専任教員数について、お答えください。(○は1つ)

6.5	20名未満
38.1	20-50名未満
30.3	50-100名未満
23.7	100名以上

2. 大学運営の仕組みと関与について

問3 管理的な役職や委員会等の経験についてお答えください。(○はいくつでも)

	① 現在の 勤務大学で	② 以前の 勤務先で
a. 部局の管理的役職 (学部長、研究所長など)	22.8	3.4
b. 全学的意思の審議・決定機関の役職 (役員会・大学運営協議会・理事会・評議員会のメンバー、学長補佐など)	26.5	3.6
c. 学部内の役職 (副学部長、学部長補佐、学科主任など)	48.7	5.1
d. 全学レベルの委員会の委員長・主査 (常置・臨時を問わず全学的規模で設置された委員会)	31.3	5.7
e. 全学レベルの委員会のメンバー (常置・臨時を問わず全学的規模で設置された委員会)	76.5	16.1
f. 学部内の委員会の委員長・主査 (常置・臨時を問わず学部・学科内で設置された委員会)	60.1	10.1
g. その他(具体的に:)	3.2	1.0
h. いずれの経験もない	5.8	11.8

問4 あなたの所属大学の全学レベルの審議・議決内容について、関心の程度と得ている情報の程度についてお答えください。(○は1つずつ)。

	① 関心の程度			② 得ている情報		
	ほとんど関心を持っていない	ある程度関心を持っている	強い関心を持っている	ほとんど情報を得ていない	ある程度の情報を得ている	詳しい情報を得ている
a. 戦略・企画	4.5	49.2	44.9	20.2	63.3	14.0
b. 財務・施設	8.2	59.7	30.5	30.9	58.8	7.5
c. 人事・労務	10.8	57.1	30.4	35.6	53.5	8.2
d. 学術・研究	2.0	33.5	63.2	7.1	66.8	23.6
e. 教育・学生	1.2	23.6	73.8	3.6	59.2	34.7

問5 全学レベルの情報はどのような方法で得ていますか。(○は1つずつ)

	ほとんどない	ある程度ある	よくある
a. 教授会やそれに準ずる機関での報告を通じて	2.9	37.1	58.6
b. ホームページや学内広報誌を通じて	18.7	59.9	18.9
c. 出席者や同僚とのインフォーマルな会話を通じて	15.2	59.4	23.1
d. 直接に全学レベルの管理機関に参加して	34.6	36.5	26.8
e. その他(具体的に:)	11.5	2.3	1.6

問6 あなたの勤務先学部の教授会について、お答えください。

教授会の開催回数 ・ 年に 14.1 回程度

・ 1回あたり 2.1 時間程度

問7 学部教授会について、あてはまるものをお答えください。(○は1つずつ)

	あてはまらない・該当せず	あまりあてはまらない	ある程度あてはまる	あてはまる
a. 教授会の構成員である	4.9	0.1	1.5	91.9
b. 教授会にはほぼ出席している	4.0	0.4	3.8	89.7
c. 積極的に発言している	14.0	32.9	30.7	20.2
d. 十分な議論が行われる場である	9.7	32.3	41.9	13.6
e. 委員会などに議論を委譲できる余地は大きい	6.9	24.7	50.0	15.6
f. 執行部からの要求や圧力があり、部局の自主的な意思決定が制約されることがある	23.7	40.0	24.9	8.6
g. 審議・決定した事項でも実行されない場合がある	28.2	47.7	17.4	3.8
h. 発言が特定の人に偏って、議論が片寄るきらいがある	11.2	39.3	37.5	9.4
i. 学部長はリーダーシップを発揮している	5.4	13.3	47.7	30.7
j. 重要案件は学長等の役員が直接教授会の場に説明に来る	25.8	24.4	27.6	19.7

問8 以下の事柄について、教員が実質的にどの程度意思決定に関与できていると思いますか。また、今後の教員関与のあり方について、どうお考えですか。(○は1つずつ)

	① 現在の教員の意思決定への実質的関与				② 今後の教員関与のあり方		
	ほとんどない	あまりない	ある程度ある	かなりある	減らすべき	現状で良い	もっと増やすべき
a. カリキュラムの編成	1.4	6.2	34.3	57.0	1.8	76.3	20.2
b. 授業の割り当て	2.5	7.9	38.7	49.7	3.7	75.8	18.6
c. 教員の採用・昇任	7.5	13.1	41.7	36.4	1.2	70.0	26.5
d. ポスト・分野の配分	13.0	30.1	38.7	16.9	1.8	58.7	37.2
e. 学内予算の配分	25.6	39.1	28.2	5.7	1.0	46.1	50.6
f. 全学共通教育	11.0	32.9	42.5	12.0	3.3	58.7	35.8
g. 大学の将来計画	17.6	37.1	38.6	5.3	1.1	38.5	58.4

問9 あなた自身の教育・研究条件を直接左右するような課題(たとえば人事、予算、あるいは教務等)について、あなたの意見は教授会の意思決定に反映されていると思いますか。(○は1つ)

8.5	十分反映されていると思う
53.5	ある程度反映されていると思う
24.8	あまり反映されていないと思う
11.3	ほとんど反映されていないと思う

問10 学長や学部長は、実質的にどのように選任されていますか。もっとも近いものを1つずつ選んでください。(○は1つずつ)

① 学長	
40.7	実質的に、教員の選挙で決まる
23.4	教員の選挙はあるが、最終的には理事会や学長選考委員会で決定される
33.7	教員の選挙はなく、理事会や学長選考委員会で決定される

② 学部長	
63.9	実質的に、教員の選挙で決まる
8.9	教員の選挙はあるが、最終的には理事会や学長などで決定される
24.6	教員の選挙はなく、理事会や学長などトップの決定による

問11 現在、所属学部で何が問題となっていますか。(○は1つずつ)

	あまり問題になっていない	ある程度問題になっている	とても問題になっている
a. 学生の確保	20.9	36.4	41.4
b. 学生の休学・退学問題	31.2	42.2	25.2
c. 学生の就職問題	20.9	42.3	35.5
d. 教員ポストの削減	39.4	34.9	24.3
e. 研究費や運営予算の削減	28.5	42.8	27.2
f. 教員1人あたりの授業コマ数	31.4	49.0	18.4
g. 教育内容の標準化・共通化	30.6	55.8	12.1
h. カリキュラム改訂	14.6	54.5	29.5
i. 学部の改組・再編	34.3	35.7	28.4
j. 国際化への対応	33.1	47.1	18.5
k. その他(具体的に)

3. 大学運営への評価について

問12 大学運営の現状について、あなたの考えにあてはまるものをお答えください。(○は1つずつ)

	そう 思わない	あまり そう思わない	ある程度 そう思う	そう思う
a. 学長を中心とした執行部の活動に満足している	16.3	35.8	40.3	6.0
b. 理事長や学長が変わると経営方針が大きく変わる	6.2	35.5	40.0	16.5
c. 教員と執行部の意思疎通はよいほうだ	15.3	42.6	35.8	4.4
d. 事務局の統制が強い	9.2	45.5	30.3	13.2
e. 若手教員の意見があまり反映されていない	5.1	35.5	40.9	16.8
f. どこで何が決まるのか、よくわからない	7.6	28.7	39.0	23.0
g. 政府は大学改革の方向性に口を出しすぎだ	6.4	24.0	37.1	30.4

問13 あなたの職場の風土について、あなたの考えにあてはまるものをお答えください。
(○は1つずつ)

	そう 思わない	あまり そう思わない	ある程度 そう思う	そう思う
a. 今の勤務先に今後も働き続けたいという教員が多い	4.1	17.2	57.3	20.1
b. 教職員が共通の目標に向かって行動することが重視されている	4.9	36.8	44.5	12.4
c. 構成員の個人的・専門的成長が重視されている	7.2	31.1	49.1	11.1
d. 専攻・コース内の人間関係は円満だ	4.4	18.4	59.1	16.6
e. 公平で平等な手続きが重視されている	4.9	20.2	57.7	15.9
f. 業務の個人間・職場間の偏りが大きい	1.5	19.1	40.6	37.2
g. 自分のことしか考えていない教員が多い	4.6	40.1	37.6	16.3

問14 あなたの職場へのコミットメントについて、お答えください。(○は1つずつ)

	そう 思わない	あまり そう思わない	ある程度 そう思う	そう思う
a. 今の勤務先に今後も働き続けたい	4.4	12.0	44.1	38.0
b. 勤務先の大学を良くしていきたい	0.9	2.5	33.2	61.9
c. 相談できる教員仲間や事務職員がいる	2.0	7.8	44.1	44.6
d. 自分の生活や研究を犠牲にして教育や管理運営を行っている	2.3	17.2	44.9	34.1
e. 将来管理職に就くことを求められたら引き受けるだろう	14.7	28.6	39.8	15.1

問15 あなたの大学の執行部に何を期待していますか。また、現時点での評価はどのようなものですか。(○は1つずつ)

	① 期待			② 現状の評価		
	あまり期待しない	ある程度期待する	とても期待する	評価しない	ある程度評価する	とても評価する
a. ビジョンを示すこと	5.0	32.1	61.6	32.8	58.0	6.9
b. 強い実行力をもつこと	8.6	41.5	48.5	29.1	61.4	7.0
c. 部局間の調整すること	5.6	43.8	49.1	34.5	58.2	4.4
d. 構成員の意見に耳を傾けること	3.3	34.2	61.2	33.9	57.1	6.5
e. 大学の顔としての役割を果たすこと	9.5	39.0	50.0	27.6	60.9	8.9
f. 自大学の状況をよく理解していること	2.3	27.8	68.6	23.4	60.9	13.2

問16 あなたの大学の将来について、あなたの考えにあてはまるものをお答えください。(○は1つずつ)

	そう 思わない	あまり そう思わない	ある程度 そう思う	そう思う
a. 勤務先大学の改革の方向性は正しいと思う	9.6	32.0	49.3	7.8
b. 勤務先の経営状態が不安だ	12.1	42.6	27.1	17.1
c. 数年後には所属学部は統廃合されるかもしれない	23.7	35.0	26.5	13.5
d. 将来の学部や大学を背負っていく人材が育っている	11.3	44.5	38.7	4.4

問17 日本の大学運営の今後の方向性について、あなたの考えにあてはまるものをお答えください。(○は1つずつ)

	そう 思わない	あまり そう思わない	ある程度 そう思う	そう思う
a. 学長は学内の教授から選ぶことが望ましい	5.1	22.0	37.0	34.9
b. 教員による学長選挙は不可欠だ	4.1	14.5	30.1	50.4
c. 学部教授会の権限は縮小していく必要がある	30.2	52.5	13.3	2.8
d. 全学的視点から学部長を選ぶべきだ	5.2	21.7	40.9	30.8
e. 学外者がもっと経営に参加すべきだ	19.2	40.0	31.1	8.6
f. 事務職員の業務能力を高めて、責任と権限を持たせるべきだ	2.2	14.3	55.2	27.1
g. ある時点で学長や理事になる学術管理職へのキャリアに進むか否かを選ぶシステムにすべきだ	9.5	44.4	34.2	10.4
h. 教員は教育志向、研究志向、管理職志向などを選ぶようにした方がよい	9.7	31.0	38.4	19.7

4. あなたご自身について

問18 あなたは大学教員の仕事として、次の活動をどの程度、重視したいとおもっておられますか。

(○は1つずつ)

	全く重視しない	あまり重視しない	ある程度重視する	とても重視する
a. 個人研究や共同研究を通じて、学問上の成果を高めること	0.1	3.4	36.7	59.0
b. よい授業を行うために準備し、学生の学問上の指導に力を入れること	0.1	0.8	37.0	61.4
c. 学生との人間的接触をはかり、個人的な悩みにも応ずること	1.2	13.6	55.4	29.0
d. 管理的な仕事を通じて学内の日常の運営に寄与すること	4.7	35.6	48.4	10.0
e. 委員会活動などを通じて、大学の将来計画の立案や改革に努力すること	3.1	26.5	56.4	13.1
f. 意見発表や行動を通じて、社会の要請や問題解決に貢献すること	2.5	21.7	55.3	19.5

問19 あなたの担当授業コマ数(講義・演習・実習等の概数)を、他校の非常勤担当分も含めて、お答えください。 おおよそ90分の授業15回分を1コマとお考えください。

年間(今年度) コマ

問20 あなたのプロフィールをご記入ください。(○は1つずつ)

① 職階		② 年齢		③ 性別		④ 現勤務大学での勤務年数	
71.2	教授	0.2	20歳台	79.0	男性	9.6	3年未満
22.3	准教授	7.8	30歳台	20.1	女性	9.6	3年以上5年未満
5.3	講師	25.1	40歳台			39.6	5年以上15年未満
0.6	助教・助手	39.8	50歳台			40.4	15年以上
—	その他 ()	26.1	60歳台以上				

問21 現在の職に、任期は付いていますか。(○は1つ)

77.5	任期はない
17.8	任期はあるが、更新の可能性はある
4.0	任期はあり、更新もほとんど見込めない

問22 あなたの専門分野をお答えください。(○は1つ)

15.7 人文科学
6.3 法学・政治学
13.1 経済学・経営学
7.7 社会学・心理学
6.0 教育学

3.3 数物系科学
2.2 化学
9.9 工学
2.3 生物学
3.9 農学

6.2 医・歯学
6.6 薬学・看護学
4.9 健康関連
2.0 生活科学

3.7 芸術・デザイン
3.6 情報
2.2 そのほか 下に記入してください

問23 あなたがこれまでに経験したものに○をつけてください。(○はいくつでも)

31.4	他の国公立大学に勤務したことがある
28.4	他の私立大学に勤務したことがある
7.5	海外の大学に勤務したことがある
6.0	政府機関(関連機関含む)に勤務したことがある
10.0	研究機関に勤務したことがある
20.1	民間企業に勤務したことがある
24.9	いずれも該当しない

問24 最後に、大学運営のあり方などについて、ご意見を自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました